

2023年10月25日

— 見て、乗って、感じて、学ぶ — デコレーショントレイン「高安まなびやま」がデビューします！

近鉄では、高安山地域の魅力を発信するため、2023年11月18日（土）から、高安山の自然、歴史などをデザインしたデコレーショントレイン「高安まなびやま」を運行します。

主な運行区間は信貴線（河内山本駅～信貴山口駅間※一部、大阪線内も運行します）です。

「高安まなびやま」の外観（車体外装やヘッドマーク）には、今夏の一般公募により集まった高安山地域の生物や景観の写真・イラストを使用し、内装には、学校の教室をイメージした装飾を施しており、高安山地域の魅力を「見て、乗って、感じて、学ぶ」ことができる列車となっています。

近鉄では、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでおり、「高安まなびやま」の運行が、豊かな里山である高安山などの地域資源を知っていただくきっかけになればと考えています。

なお運行開始を記念して、11月18日（土）大阪上本町駅にて出発式や高安山駅におけるマルシェイベントを実施します。

詳細は別紙のとおりです。



デコレーショントレイン「高安まなびやま」

※本取組みは、「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値事業」の補助金の交付を受け、八尾市と連携して実施するものです。

別紙

1. デコレーショントレイン「高安まなびやま」について

- (1) 名称 「高安まなびやま」
- (2) 運行期間 2023年11月18日(土)から当分の間
- (3) 運行区間 主に信貴線(河内山本駅～信貴山口駅間)
- (4) 対象列車 1430系 1編成 2両
- (5) 特徴

①コンセプト

高安山地域の魅力を「見て、乗って、感じて、学ぶ」列車

②外観

- ・一般公募により集まった高安山地域の生物や景観の写真やイラストを使用しています。
- ・信貴山口方の車両は、「高安山の自然を感じて、学ぶ」。河内山本方の車両は、「高安山の観光を感じて、学ぶ」としてデザインしました。

③内装

- ・車両の中吊り箇所一般公募で集まったイラストを掲出して高安山の自然や観光の魅力を感じていただけるデザインとしました。
- ・高安山に関するクイズを記載したつり革を設置します。
- ・このほか、車両の掲示枠や扉周辺にも高安山の自然や歴史などを紹介する黑板風の装飾を施します。



デコレーショントレイン外観イメージ



デコレーショントレイン内装イメージ

2. 出発式について

- (1) 実施場所 大阪上本町駅地上コンコースおよび9番ホーム
- (2) 実施日時 2023年11月18日(土) 9:35～10:15
- (3) 実施内容 テープカット、記念撮影
- (4) その他 出発式後、大阪上本町駅から信貴山口駅に向けた臨時準急として運行し、一般のお客様にもご乗車いただけます。

【行程】

10:16大阪上本町駅発++10:30河内山本駅着+

10:32河内山本駅発+++10:37信貴山口駅着

※河内山本駅～信貴山口駅間は、通常便として運行いたします。

※停車駅：鶴橋駅、布施駅、近鉄八尾駅、河内山本駅、服部川駅

3. 高安山駅におけるマルシェイベントについて

- (1) 名 称 「高安まなびやま運行開始記念 高安山まつり 秋の陣！！」
- (2) 実施日時 2023年11月18日(土) 11時00分～15時30分
※荒天中止
- (3) 実施場所 西信貴ケーブル 高安山駅周辺
- (4) 実施概要
 - ・キッチンカー、地元のお店やハンドメイド雑貨などが集まったマルシェ
 - ・近鉄電車、近鉄バスのグッズ販売

(参考)

住むまち近鉄 story について

近鉄では、「地域やそこで暮らす人々との共生」をテーマに、「もっとずっと、親しまれ、愛され」、住まいとして選ばれる沿線でありたい」という思いから沿線それぞれの地域が持つ多様な魅力を発掘し、それを地域の方と一緒に広く届ける取り組みを2021年9月から「住むまち近鉄 story」として実施しています。



<住むまち近鉄 Story ホームページ>

(以 上)

【SDGs への貢献】

地域の文化・観光振興（8. 働きがいも経済成長も）
駅を拠点とした地域の活性化、魅力発信（11. 住み続けられるまちづくりを）
里山の保全、活用（15. 陸の豊かさを守ろう）
外部との連携（17. パートナーシップで目標を達成しよう）



近鉄グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。